

団体名 22. 特定非営利活動法人 NPO 子どもネットワークセンター天気村

代表者職・氏名： 代表理事 山田 貴子

設立年月日： 1994年(平成6年)4月

構成員数： 9名

主な活動場所： 草津市内

連絡先等： 〒525-0033 草津市東草津 1-1-15

tel: 077-564-7868 fax: 077-564-7918

e-mail: nt-tenki@biwako.jp

URL: <http://www.biwako.ne.jp/~nt-t>

団体の主な活動概要



ひょうたんをかついでみる

天気村は、1987年、子どもを取り囲む環境について考え直そうと、子ども・大人、障害をもつ・もたないに関係なく、子どもたちの周辺に起きている問題解決に色々な方面から関わる任意団体として設立しました。

これまでの地域の教育 NPO として、子どもが置かれている状況を地域の方々と一緒に考える場所を作り、実体験や地域交流を通して、生きた教育を実践。社会や文化・環境を通じて地域に豊かなネットワークを構築し、子どもの健全育成という観点から地域社会の様々な環境の改善・整備に取り組んでいます。

そして、こうした未来を担う子どもたちのサポートを中心に、ひとづくり・まちづくり・環境づくりに関わる多様な体験・実践活動の基盤をつくるために、1994年4月、「特定非営利活動法人 NPO 子どもネットワークセンター天気村」を設立しました。

■湖づくり活動費補助金による活動■

活動名： 親子で身近な川の生きもの探しをしよう！

親子で GO！ 親子漁業体験

活動の概要・成果

- ① 金勝川を探索。身近な生き物を探しました。エビ、ヨシノボリ、オイカワ、カメがいました。
 - ・ 親子漁業体験と琵琶湖博物館農業工房で五味五法五色の料理、自然の豊かな食体験をしました。
 - ・ 獲れたコイを甘露煮に、五色の野菜をおみそ汁に入れて食しました。

今回の事業で、地元の方々や漁師さん、博物館学芸員の方などたくさんの方との出逢いや、多種多様な小さな生き物との出会いの場もありました。

- ② 川は、大人と子ども、地域の人々を山と里、湖をつないでくれる無限の可能性を持った「遊び場」なんだ！！と気づくことができました。

- ③ 川と戯れ、遊んだ思い出を「癒しの原風景」として身体に刷り込んでくれました。



琵琶湖博物館で琵琶湖の魚の話聞く



親子で金勝川を探索

今後の取組など

川は、子どもたちがいきいきと遊び、学び、冒険する遊び場であり、居場所です。これから、「どう遊ぶか、どこまで楽しめるか」は子どもたちの遊び力次第！

身の安全については自分で責任を持つことも、「遊ぶためにはきれいにする！」という果たすべき「義務」についても、怖い体験をしたり、汚れた川の清掃をしたり、「川ガキ探検隊」は遊びながら学び続けます。川遊びエリア拡大中です。(新草津川、田上川、天神川)